

2026.3.9

アース製薬、健康経営への取り組みが評価され 「ホワイト500」に6年連続認定

～特に優れた健康経営を実践する法人として、2026年度も高い評価を獲得～

アース製薬株式会社（本社：東京都千代田区、社長：川端克宜、以下「アース製薬」）は、経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）～ホワイト500～」に6年連続で認定されました。



2026

健康経営優良法人

KENKO Investment for Health

大規模法人部門

ホワイト500

当社は「従業員が健康でなければ、企業に未来はない」という考え方のもと、従業員の健康管理を重要な経営課題と捉え、2019年にトップメッセージとして「アース健康宣言」を制定しました。健康経営を具体的に推進するため、責任者に上席執行役員を置く部門横断チーム「従業員と家族の健康を推進する委員会」を組織し、健康経営年間計画に基づく定期的なモニタリングや社内外への情報発信^{※1}を継続、戦略マップ^{※2}を活用したKPIの検証を実施しています。また、専任の産業保健師を採用し、2022年には人財マネジメント部内に「ウェルビーイング推進課」を置いて、健康保険組合やグループ企業とも連携体制を取りながら、社員の健康管理をフォローしています。

【主な取り組みと成果】

2030 年に向けた健康経営の KGI (重要目標達成指標) として「ワーク・エンゲージメントの向上」および「メンタルヘルス不調による休職率の低減」を掲げ、PDCA サイクルを回しています。

1. 詳細な健康課題の把握と対策

全社員を対象とした健康調査を毎年実施しており (2025 年実施時は回答率 91.8%)、プレゼンティーイズム (健康課題による生産性低下) やヘルスリテラシーの状況を可視化しています。調査結果に基づき、肩こり・腰痛対策のストレッチセミナー、女性特有の健康課題 (月経・更年期など) に対応するセミナーや情報提供、ウォーキングや食生活改善イベントの開催など、具体的な施策を展開しています。

2. 喫煙対策と生活習慣病予防

敷地内・就業時間内禁煙の徹底に加え、禁煙セミナーや禁煙プログラムへの費用補助を継続しています。2025 年の調査では、喫煙者の 1 日あたりの平均喫煙本数が減少傾向にあるほか、禁煙意向を持つ従業員の割合が高まっていることが確認されています。

3. 働き方と両立支援の強化

不妊治療や更年期障害の治療、家族の介護などで利用できる「ファミリーライフサポート休暇」の導入や、健康相談や介護相談ができる社内外の相談窓口を設置しています。従業員の多様なライフステージに寄り添い、柔軟な働き方や、仕事との両立ができる環境を整備しています。



社内講師によるオンライン
ストレッチセミナー



食生活改善イベント



全社全面禁煙の実施

【制度の概要】

「健康経営優良法人認定制度」とは、地域の健康課題に即した取り組みや、日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度です。そのうち、大規模法人部門の上位 500 社が「ホワイト 500」として認定されます。

【関連資料】

※1: 「従業員と家族の健康を推進する委員会」による当社の健康経営について

https://corp.earth.jp/jp/sustainability/society/health_management/pdf/about.pdf

※2: 健康経営 戦略マップ

https://corp.earth.jp/jp/sustainability/society/health_management/pdf/map.pdf

【お問い合わせ窓口】

報道関係者の方: アース製薬株式会社 PR 戦略室

03-5207-7453

お客様: アース製薬株式会社 お客様からお気づきを頂く窓口

0120-81-6456
ムシコロリ